

作成日 2023年03月29日
改訂日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	ビームパラタス箱粒剤
整理番号	3056-01
供給者の会社名称	北興化学工業株式会社
住所	〒103-8341 東京都中央区日本橋本町一丁目5番4号
担当部門	企画部 環境安全チーム
電話番号	03-3279-5151
FAX番号	03-3279-5195
緊急連絡電話番号	03-3279-5151
推奨用途	農薬(殺虫殺菌剤)
使用上の制限	推奨用途以外の使用はしないこと

2. 危険有害性の要約 ~ 16. その他の情報

別添「コルテバ・ジャパン株式会社 ビーム™パラタス™箱粒剤 安全データシート(作成日: 2023年02月01日)」を参照のこと。

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

Corteva Agriscience™ は、この製品の使用者が、重要な情報を記載しているこの(M)SDSを熟読され、ご理解されるようお願いしております。このSDSは、職場における人の健康および安全性の保護、環境保護、緊急時の対応を支援する情報を製品の使用者に提供します。製品を使用される際は、主に製品容器に添付されている製品ラベルを参照する必要があります。このSDSは、日本の法規制及び JIS Z 7253 に準拠して作成されたものであり、日本以外の国の規制を満たすものではありません。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社情報

製造業者/輸入業者

コルテバ・ジャパン株式会社
100-6110 東京都千代田区永田町 2-11-1

会社電話番号 : 03-3519-3190
電子メールアドレス : SDS@corteva.com

緊急連絡電話番号 : 0800-170-5827

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 殺虫殺菌剤

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

発がん性 : 区分 1A

水生環境有害性 短期 (急性) : 区分 2

水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分 2

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル :



ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日:-
1.0 2023/02/01 800080101171 初回作成日: 2023/02/01

- 注意喚起語 : 危険
- 危険有害性情報 : H350 発がんのおそれ。
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
- 注意書き : **安全対策:**
P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 応急措置:**
P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。
P391 漏出物を回収すること。
- 保管:**
P405 施錠して保管すること。
- 廃棄:**
P501 内容物/容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性
知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
トリシクラゾール	41814-78-2	4	8-(3)-520
スピネトラム	935545-74-7	0.75	8-(4)-1823
トリフルメゾピリム	1263133-33-0	0.75	8-(2)-2711
石英	14808-60-7	>= 0.3 - < 1	1-548

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
直ちに医師または日本中毒情報センターに連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 接触した場合、直ちに皮膚を石けんと多量の水で洗い流す。
皮膚を多量の水で洗う。 刺激が現れ継続する場合には、医療機関で診察を受ける。

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

- 接触した場合は、汚染された衣服及び靴を除去し、直ちに皮膚を多量の水で15分以上洗浄すること。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 飲み込んだ場合 : 中毒情報センターまたは医師に問合せ、治療のアドバイスを
得る。
口をすすぐこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 知見なし。
- 医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じた治療を行う。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水
粉末消火剤
二酸化炭素 (CO₂)
泡
- 使ってはならない消火剤 : 知見なし。
- 特有の危険有害性 : 燃焼生成物にさらされると、健康に危害を及ぼす可能性がある。
泡を使用するとかなりの量の水素ガスが放出されるが、泡で覆い閉じ込めることができる。
火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
- 有害燃焼副産物 : 火災時の煙には、元の物質に加えて、毒性や刺激性があるかもしれない様々な燃焼生成物が含まれていることがある。
燃焼生成物は以下のものを含むことがあり、またこれだけとは限らない:
窒素酸化物 (NO_x)
炭素酸化物
- 特有の消火方法 : 汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。
火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。
消火剤を容器の内容物に接触させない。ほとんどの消火剤は水素の発生を引き起こし、消火すると、換気の悪い場所や密閉された場所に蓄積し、発火した場合、フラッシュ火災や爆発を引き起こす可能性がある。
安全であれば未損傷コンテナを火災領域から離す。
区域から退避させること。
現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。
保護具を使用する。

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 粉じんの発生を避ける。
粉じんを吸い込まないよう留意。
適切な安全設備を用いること。追加情報として、第8項、暴露防止及び保護措置を参照。
- 環境に対する注意事項 : 製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。
環境への放出は必ず避けなければならない。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
汚染された洗浄水を保管し、処分する。
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。
土壌、排水溝、下水道、水路や地下水への流入を防ぐ。項目12の環境影響情報を参照。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 本物質、ならびに放出物の清掃に使用した資材および品目の放出および処分については、地方または国の規制が適用される場合がある。
粉じんを発生させないように留意して回収し、廃棄する。
回収物質は、ベント付き容器に保管すること。漏洩物質が更に反応し、容器内が加圧状態になることがあるので、通気孔から水が侵入しないようにすること。
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。
こぼれたものは、掃きとるか掃除機で吸い取り、適切な容器に移し、廃棄する。
追加情報として、項目13の廃棄上の注意を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 局所排気、全体換気 : 局所換気を行い使用する。
安全取扱注意事項 : 蒸気/粉じんを吸い込まない。
十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。
曝露を避ける一使用前に特別指示を受ける。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
皮膚や眼への接触を避けること。
容器を密閉しておくこと。
漏れや廃棄物を防止し、環境への放出を最小限にするよう注意する。
適切な安全設備を用いること。追加情報として、第8項、暴露防止及び保護措置を参照。

- 接触回避 : 強酸
強塩基類

保管

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日:-
1.0 2023/02/01 800080101171 初回作成日: 2023/02/01

- 安全な保管条件 : 密閉容器に保管すること。
一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためま
っすぐ立てておく。
適切なラベルのついた容器に入れておく。
各国の規定に従って保管する。
- 混触禁止物質 : 強酸化剤
有機過酸化物
爆発物
ガス
- 安全な容器包装材料 : 適さない材質: 知見なし。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形 態)	管理濃度 / 基準濃 度 / 許容濃度	出典
トリシクラゾール	41814-78-2	OEL-M	3 mg/m ³	日本産業衛生 学会 (許容濃 度)
石英	14808-60-7	OEL-C (吸入 性粉じん)	0.03 mg/m ³ (シリカ)	日本産業衛生 学会 (許容濃 度)
	詳細情報: 発がん物質, 「第1群」はヒトに対して発がん性がある と判断できる物質である. この群に分類される物質は, 疫学研 究からの十分な証拠がある.			
		TWA (呼吸濃 度)	0.025 mg/m ³ (シリカ)	ACGIH

- 設備対策 : 局所排気装置や他の排気装置を使用して、気中濃度が許容濃
度や管理濃度より低くなるように管理する。許容濃度や管理
濃度が設定されていない場合、通常の作業は全体換気を行う
ことで十分である。

保護具

- 呼吸用保護具 : 許容濃度や管理濃度を超える可能性がある場合、呼吸器保護
具を着用すること。許容濃度や管理濃度が設定されていない
場合、呼吸器刺激や不快感等がある場合、又はリスク評価に
おいて必要であると示された時、呼吸器保護具を着用する。
以下は効果的なる過式呼吸用保護具の種類である：
防塵フィルター付き有機ガス用。

手の保護具

- 備考 : 耐薬品性手袋
- 眼の保護具 : ケミカルゴーグルを使用する。
- 皮膚及び身体の保護具 : 清潔な作業着を着用する。

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 固体
色	: 淡黄色～淡褐色
臭い	: データなし
臭いのしきい(閾)値	: データなし
融点/凝固点	: データなし
沸点, 初留点及び沸騰範囲	: データなし
可燃性(固体、気体)	: データなし
pH	: データなし
かさ密度	: データなし
溶解度 水溶性	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び/又は相対密度 比重	: データなし
密度	: データなし
粒子特性 粒子サイズ	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 反応性危険としては分類されない。
化学的安定性	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 推奨保管条件下では安定。 特に言及すべき危害要因はない。
避けるべき条件	: 直接の熱源。 推奨保管温度より高い温度。
混触危険物質	: 強酸 強塩基類

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

危険有害な分解生成物 : 分解生成物は温度、空気の供給および他の物質の存在による。
分解生成物は以下のものを含むことがあり、またこれだけとは限らない:
窒素酸化物 (NO_x)
炭素酸化物

11. 有害性情報

急性毒性

製品:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg

成分:

トリシクラゾール:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット, メス): 237 mg/kg

急性毒性 (吸入)

: 備考: 物性上、蒸気は発生しにくい。
長期間粉塵に過剰暴露すると、有害影響を起こすことがある。
粉塵は上部呼吸器官(鼻や喉)を刺激するかもしれない。

LC50 (ラット, オスおよびメス): > 2.58 mg/l

曝露時間: 4 h

試験環境: 粉じん/ミスト

急性毒性 (経皮)

: LD50 (ラット, オスおよびメス): > 5,000 mg/kg

スピネトラム:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット, メス): > 5,000 mg/kg

急性毒性 (吸入)

: 備考: 粉塵への単回ばく露による有害作用はないと考えられる。
入手可能なデータによると、呼吸器への刺激は見られなかった。

LC50 (ラット, オスおよびメス): > 5.50 mg/l

曝露時間: 4 h

試験環境: 粉じん/ミスト

急性毒性 (経皮)

: LD50 (ラット, オスおよびメス): > 5,000 mg/kg

トリフルメゾピリム:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット, メス): > 5,000 mg/kg

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット, オスおよびメス): > 5.04 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。
備考: この濃度では死に至らない。

急性毒性 (経皮) : LD50 (ラット, オスおよびメス): > 5,000 mg/kg

皮膚腐食性/刺激性**製品:**

結果 : 皮膚刺激なし

成分:**石英:**

結果 : 皮膚刺激なし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性**製品:**

結果 : 僅かな刺激

成分:**石英:**

結果 : 眼への刺激なし

呼吸器感作性又は皮膚感作性**製品:**

アセスメント : 皮膚感作性なし。

成分:**トリシクラゾール:**

備考 : モルモットでのテストでは皮膚アレルギー反応はなかった。
マウスに接触アレルギーの可能性は認められなかった。

備考 : 呼吸器感作性 :
関連のあるデータは得られていない。

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

スピネトラム:

アセスメント : 製品は皮膚過敏化性である、細区分 1B。
備考 : マウスに接触アレルギーの可能性が認められた。

備考 : 呼吸器感作性 :
関連のあるデータは得られていない。

トリフルメゾピリム:

備考 : 皮膚感作性 :
モルモットでのテストでは皮膚アレルギー反応はなかった。

備考 : 呼吸器感作性 :
関連のあるデータは得られていない。

生殖細胞変異原性**成分:****トリシクラゾール:**

生殖細胞変異原性 - アセスメント : In vitro での遺伝毒性試験は陰性であった。、動物遺伝毒性試験は陰性だった。

スピネトラム:

生殖細胞変異原性 - アセスメント : In vitro での遺伝毒性試験は陰性であった。、動物遺伝毒性試験は陰性だった。

トリフルメゾピリム:

生殖細胞変異原性 - アセスメント : In vitro 試験で、突然変異誘発性が示されなかった、In vivo 試験で、突然変異誘発性が示されなかった。

石英:

生殖細胞変異原性 - アセスメント : In vitro 遺伝毒性試験では、陰性結果もあったが陽性結果もあった。

発がん性**成分:****トリシクラゾール:**

発がん性 - アセスメント : 動物試験では発がん性はなかった。

スピネトラム:

発がん性 - アセスメント : 動物試験では発がん性はなかった。

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

石英:

発がん性 - アセスメント : 人間の発癌性物質。
ヒトで発がん性を示した。、実験動物で発がん性が認められた。

生殖毒性**製品:**

生殖毒性 - アセスメント : 生殖に対する毒性は無い

成分:**トリシクラゾール:**

生殖毒性 - アセスメント : 動物試験では、生殖を阻害しなかった。
動物試験で、催奇形性や他の胎児への影響はなかった。

スピネトラム:

生殖毒性 - アセスメント : 人に対する生殖毒性が疑われる物質
動物試験では、生殖を阻害することを示した。
母体に毒性影響を起こした摂取量でも、催奇形性や他の胎児への影響はなかった。

トリフルメゾピリム:

生殖毒性 - アセスメント : 動物試験では、生殖を阻害しなかった。
動物試験で、催奇形性はなかった。

石英:

生殖毒性 - アセスメント : 類似物質について、動物試験で、催奇形性や他の胎児への影響はなかった。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)**成分:****トリフルメゾピリム:**

アセスメント : 入手可能データは特定標的臓器毒性 (単回ばく露) を決定するには不十分である。

石英:

アセスメント : 使用可能なデータの評価によれば、この物質は特定標的臓器毒性 (単回ばく露) を示さない。

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

成分:

石英:

暴露の主経路	: 吸入
標的臓器	: 肺
アセスメント	: 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害。

反復投与毒性

成分:

トリシクラゾール:

備考	: 動物では、以下の臓器に影響することが報告されている： 肝臓。 胆嚢。 腎臓。 精巣。
----	--

スピネトラム:

備考	: 動物ではさまざまな組織で細胞空胞化を起こした。 これらの影響が生じる摂取量は、使用中の暴露による想定される摂取量の何倍も高い摂取量である。
----	--

トリフルメゾピリム:

備考	: 入手可能なデータによると、繰り返し暴露で、顕著な有害影響は予期されない。
----	--

石英:

備考	: ヒトでは、以下の臓器に影響することが報告されている： 腎臓。 結晶シリカに反復過剰暴露すると珪肺症や、肺の病気を進行させたり肺が機能しなくなる疾患を起こすことがある。
----	---

誤えん有害性

成分:

トリシクラゾール:

物性上、誤えん有害性は低い。

スピネトラム:

物性上、誤えん有害性は低い。

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

トリフルメゾピリム:

物性上、誤えん有害性は低い。

石英:

物性上、誤えん有害性は低い。

12. 環境影響情報**生態毒性****製品:**

魚毒性	:	LC50 (コイ (Cyprinus carpio)): 340 mg/l 曝露時間: 96 h
ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性	:	EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 2.8 mg/l 曝露時間: 48 h
藻類/水生生物に対する毒性	:	ErC50 (緑藻): 570 mg/l 曝露時間: 72 h

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期 (急性)	:	水生生物に毒性。
水生環境有害性 長期 (慢性)	:	長期継続的影響によって水生生物に毒性。

成分:**トリシクラゾール:**

魚毒性	:	LC50 (ニジマス (Oncorhynchus mykiss)): 7.31 mg/l 曝露時間: 96 h 備考: 推定値。
ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性	:	LC50 (イースタン オイスター (Crassostrea virginica)): 3.2 mg/l 曝露時間: 96 h EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 34 mg/l 曝露時間: 48 h 試験タイプ: 止水式試験 方法: OECD テストガイドライン 202 あるいは同等のもの
藻類/水生生物に対する毒性	:	ErC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 16 mg/l 曝露時間: 72 h 方法: OECD テストガイドライン 201 あるいは同等のもの

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

- ErC50 (イボウキクサ (*Lemna gibba*)): 6.5 mg/l
曝露時間: 14 d
- 魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (*Pimephales promelas* (ファットヘッドミノウ)): 0.743 mg/l
曝露時間: 33 d
- 微生物に対する毒性 : EC50 (活性汚泥): > 250 mg/l
エンドポイント: 呼吸速度
曝露時間: 3 h
- 土中生物に対する毒性 : LC50 (*Eisenia fetida* (ミミズ)): > 1,000 mg/kg
曝露時間: 14 d
- 地上生物に対する毒性 : 備考: 物質は事実上、鳥に対して急性毒性を示さない(LD50 > 2000 mg/kg)。, 物質は、混餌投与すると、事実上、鳥に対して毒性を示さない(LC50 > 5000 ppm)。
- 経口 LD50 (*Apis mellifera* (ミツバチ)): 30.9 マイクログラム/蜂
曝露時間: 48 d
GLP: 該当
- 接触 LD50 (*Apis mellifera* (ミツバチ)): > 99 マイクログラム/蜂
- 経口 LD50 (*Colinus virginianus* (コリンウズラ)): > 2176 mg/kg 体重
- 混餌 LC50 (*Colinus virginianus* (コリンウズラ)): > 5620 mg/kg 餌
- スピネトラム:**
- 魚毒性 : 備考: 物質は、水生生物に対して高い急性毒性を示す(試験した種のうち最も感受性の高い種で LC50/EC50/EL50/LL50 0.1 ~1 mg/L)。
- LC50 (*Lepomis macrochirus* (ブルーギル)): 2.69 mg/l
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 流水式試験
方法: OECD テストガイドライン 203 あるいは同等のもの
- ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 0.228 mg/l
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: OECD テストガイドライン 202 あるいは同等のもの

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

LC50 (塩水アミ (Mysidopsis bahia)): 0.355 mg/l
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 流水式試験

藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 1.06 mg/l
エンドポイント: バイオマス
曝露時間: 72 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: OECD テストガイドライン 201 あるいは同等のもの

ErC50 (珪藻 (Navicula 属)): 0.127 mg/l
エンドポイント: バイオマス
曝露時間: 72 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: OECD テストガイドライン 201 あるいは同等のもの

ErC50 (イボウキクサ (Lemna gibba)): > 14.2 mg/l
エンドポイント: 生長率阻害
曝露時間: 7 d
試験タイプ: 半止水式

M-ファクター (水生環境有害性 短期 (急性)) : 1

魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 0.182 mg/l
エンドポイント: 重量
曝露時間: 32 d
試験タイプ: 流水式試験

LOEC (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 0.392 mg/l
エンドポイント: 重量
曝露時間: 32 d
試験タイプ: 流水式試験

MATC (Maximum Acceptable Toxicant Level 最大許容毒性レベル) (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 0.267 mg/l
エンドポイント: 重量
曝露時間: 32 d
試験タイプ: 流水式試験

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.000062 mg/l
試験タイプ: 流水式試験

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日:-
1.0 2023/02/01 800080101171 初回作成日: 2023/02/01

- M-ファクター (水生環境有害性 長期 (慢性) 微生物に対する毒性) : 1,000
: EC50 (バクテリア): > 10 mg/l
曝露時間: 3 h
- 土中生物に対する毒性 : LC50: > 500 mg/kg
曝露時間: 14 d
- 地上生物に対する毒性 : 備考: 物質は事実上、鳥に対して急性毒性を示さない(LD50 > 2000 mg/kg)。, 物質は、混餌投与すると、事実上、鳥に対して毒性を示さない(LC50 > 5000 ppm)。
経口 LD50 (Colinus virginianus (コリンウズラ)): > 2250 mg/kg 体重
混餌 LC50 (Colinus virginianus (コリンウズラ)): > 5620 mg/kg 餌
経口 LD50 (Apis mellifera (ミツバチ)): 0.11 マイクログラム/蜂
曝露時間: 48 h
- トリフルメゾピリム:**
- ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 122 mg/l
曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式
- 魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 9.7 mg/l
曝露時間: 88 d
試験タイプ: 流水式
- ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 14 mg/l
曝露時間: 21 d
試験タイプ: 半止水式
- 石英:**
- 魚毒性 : 備考: 類似物質の情報による :
物質は事実上、水生生物に対して急性毒性を示さない(試験した種のうち最も感受性の高い種で LC50/EC50/EL50/LL50 > 100 mg/L)。
LC50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): 508 mg/l
曝露時間: 96 h
備考: 類似物質の情報による :
- ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 731 mg/l

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日:-
1.0 2023/02/01 800080101171 初回作成日: 2023/02/01

に対する毒性 曝露時間: 48 h
備考: 類似物質について

残留性・分解性

成分:

トリシクラゾール:

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。
生分解: 4.2 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD テストガイドライン 301D あるいは同等のもの
備考: 物質は難分解性であると考えられる(環境中)。生分解性に関する OECD/EEC 試験では易分解性にならなかった。

水中での安定性 : 試験タイプ: 加水分解
分解半減期(半減期): > 32 d (51 ° C) pH: 3 - 9

スピネトラム:

生分解性 : 備考: 物質は難分解性であると考えられる(環境中)。生分解性に関する OECD/EEC 試験では易分解性にならなかった。

好気性
接種: 活性汚泥
含有量: 20 mg/l
生分解: 0.1 - 9.1 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD テストガイドライン 301B あるいは同等のもの
備考: 10-day Window: 不合格

石英:

生分解性 : 備考: 生分解は適用不可。

生体蓄積性

成分:

トリシクラゾール:

生体蓄積性 : 種: 魚類
生物濃縮因子 (BCF) : 8.97

n-オクタノール/水分分配係数 :
(log 値)

log Pow: 1.42
方法: OECD テストガイドライン 107 あるいは同等のもの

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日:-
1.0 2023/02/01 800080101171 初回作成日: 2023/02/01

備考: 生物濃縮の可能性は低い。(BCF < 100 または Log Pow < 3)

スピネトラム:

生体蓄積性 : 種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス)
生物濃縮因子 (BCF) : 348
曝露時間: 28 d

n-オクタノール/水分配係数 :
(log 値)

log Pow: 4.49 (20 ° C)

pH: 7

備考: 生物濃縮の可能性は中程度。(BCF : 100-3000、Log Pow : 3-5)

石英:

n-オクタノール/水分配係数 : 備考: n - オクタノール・水分配係数は適用不可。
(log 値)

土壤中の移動性**成分:****トリシクラゾール:**

環境中の分布 : Koc: 156.3 - 176.9
備考: 土壤中移動性が中程度である (Koc 150~500)。

スピネトラム:

環境中の分布 : 備考: 土壤中移動性がわずかである (Koc 2000~5000)。

石英:

環境中の分布 : 備考: 関連のあるデータは得られていない。

オゾン層への有害性**成分:****トリシクラゾール:**

オゾン層破壊係数 : 備考: この物質は、オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書に含まれていない。

スピネトラム:

オゾン層破壊係数 : 備考: この物質は、オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書に含まれていない。

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

石英:

オゾン層破壊係数 : 備考: この物質は、オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書に含まれていない。

他の有害影響**成分:****トリシクラゾール:**

PBT および vPvB の評価結果 : 当物質は、残留性、生物濃縮性、毒性(PBT)であるとは考えられていない。当物質は、極めて高い残留性および極めて高い生物蓄積性(vPvB)であるとは見なされない。

スピネトラム:

PBT および vPvB の評価結果 : 当物質は、残留性、生物濃縮性、毒性(PBT)であるとは考えられていない。当物質は、極めて高い残留性および極めて高い生物蓄積性(vPvB)であるとは見なされない。

石英:

PBT および vPvB の評価結果 : この物質の難分解性・生体蓄積性・毒性(PBT)は評価されていない。

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

残余廃棄物 : 廃棄物や容器の廃棄が製品ラベルの指示通りに行えない場合は、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
以下の情報は購入時の状態のときのみ適用される。使用後或いは汚染された場合、特性や記載事項が適合しない可能性がある。適切な法律に則ってきちんとした廃棄物の識別と廃棄方法を定める。生じた物質の毒性や物理的性質を決定するのは廃棄物排出者の責任である。
内容物や容器を廃棄する場合は、国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄する。

14. 輸送上の注意**国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

国連番号 (UN number) : UN 3077

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

国連輸送名 (Proper shipping name) : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N. O. S.
()

国連分類 (Class) : 9
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : 9

航空輸送 (IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : UN 3077
国連輸送名 (Proper shipping name) : Environmentally hazardous substance, solid, n. o. s.
()

国連分類 (Class) : 9
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : Miscellaneous

梱包指示 (貨物機) (Packing instruction (cargo aircraft)) : 956

梱包指示 (旅客機) (Packing instruction (passenger aircraft)) : 956

海上輸送 (IMDG-Code)

国連番号 (UN number) : UN 3077
国連輸送名 (Proper shipping name) : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N. O. S.
()

国連分類 (Class) : 9
容器等級 (Packing group) : III
ラベル (Labels) : 9
EmS コード (EmS Code) : F-A, S-F

海洋汚染物質 (該当・非該当) (Marine pollutant) : 該当

備考 : Stowage category A

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

詳細情報

国連番号 3077 及び 3082 に割り当てられた海洋汚染物質は、液体の場合には単一もしくは内装容器あたりの正味容量が 5L 以下、固体の場合には単一もしくは内装容器あたりの正味質量が 5kg 以下の単一もしくは組合せ容器において、IMDG コードセクション 2.10.2.7、IATA 特別規定 A197 および ADR/RID 特別規定 375 に規定されるように、非危険物として輸送することができる。

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日:-
1.0 2023/02/01 800080101171 初回作成日: 2023/02/01

特別の安全対策

ここに提供されている輸送分類は、情報の目的だけのために、本安全データシートの中で解説されるように開梱された材料の特性のみに基づいています。輸送分類は、交通手段、パッケージサイズと地域や地方の規則の変更により、変更される可能性があります。

15. 適用法令

関連法規

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2 (施行令別表第 9)

化学名	番号	含有量 (%)
5-メチル-1, 2, 4-トリアゾロ [3, 4-b] ベンゾチアゾール	581	>=3 - <10
結晶質シリカ	165 の 2	>=0.3 - <1

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条 (施行令第 18 条)

化学名	番号
5-メチル-1, 2, 4-トリアゾロ [3, 4-b] ベンゾチアゾール	581
結晶質シリカ	165 の 2

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

2023 年 3 月 31 日まで

非該当

2023 年 4 月 1 日から

非該当

農薬取締法

16. その他の情報

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

ACGIH : 米国。ACGIH 限界閾値 (TLV)

日本産業衛生学会 (許容濃度) : 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告 -I. 化学物質の許容濃度 (度)

ビーム™ パラタス™ 箱粒剤

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日:-
1.0	2023/02/01	800080101171	初回作成日: 2023/02/01

ACGIH / TWA : 8 時間、時間加重平均
日本産業衛生学会 (許容濃度) / OEL-M : 許容濃度
日本産業衛生学会 (許容濃度) / OEL-C : 最大許容濃度

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); EC_x - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; EL_x - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErC_x - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q) SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA